第49号　　令和３年９月発行

木の香園

第49号は『木の香園児童支援センター』特集♪
令和３年５月に児童支援センターが移転いたしました。
移転前から行っている、学校に通う児童を対象とした放課後等デイサービス事業に加え、保育所等訪問支援事業と未就学児対象の児童発達支援事業を新たに開始しました。地域で暮らす発達に課題のある子どもさんを、身近な地域で総合的に支援ができるよう、元気に明るく頑張っています。
かわいい笑顔と療育の様子をご覧ください。

＜社会福祉法人大川市福祉会＞　〒８３１－０００２　福岡県大川市大字下林４３３－１
ＴＥＬ　０９４４－８８－８２３４　　ＦＡＸ　０９４４－８８－８２４４
Mail:jiritsu@kinokaen.or.jp　　ＵＲＬ：http://www.kinokaen.or.jp/
発行責任者　理事長　古賀　文博

木の香園児童支援センター

「OWN　PACE　～イキイキ、のびのび、元気よく～」

児童支援センターでは５月より木室コミュニティセンター横の木室幼稚園跡地に移転し、それと同時に児童発達支援事業と保育所等訪問支援事業を開始しました。

児童発達支援事業

職員メッセージ　保育士・三枝優里奈

児童発達支援事業は発達に支援が必要な未就学のお子様の療育を行う事業です。当園では個別療育と小集団療育の２つの療育プログラムを午前と午後に分けて取り組んでいます。個別療育では手先を使うワークやプリント学習等、一人ひとりに合わせた療育を準備しています。個々の発達の段階に応じた課題を準備することで「できた！」という嬉しい成功体験を増やす事を大切にしています。小集団療育では音楽遊びやバランス運動、製作活動、園外活動等を行っています。対人関係に課題のあるお子さまも多いため、まずは小さな集団で集団行動や自己表現ができるようになることを目標としています。これからも保育園や幼稚園の先生、その他の関係機関とも協力しながら、一人ひとりの最善の支援を考えていきたいです。

月に一度親子行事を行っています。

利用児保護者様コメント

通い始めて３か月程ですが、語彙が増えて簡単な会話ができるようになってきました。「急に言葉が増えたね。」と家族だけでなく友人でさえも驚いています。時には療育で習ったダンスやトレーニングを、家でも家族を相手にやってくれています。「今日も木の香園に行く？」と聞くと「行く！」と目を輝かせながら答えてくれる我が子の笑顔を見ると、ここに通えて良かったなぁと感じています。職員の方々には本当に感謝しています。

個別療育や集団療育では集中したり楽しんだりと、様々な表情がみられます＾＾

放課後等デイサービス

放課後等デイサービスでは大川市を中心に久留米市、筑後市、みやま市、佐賀市、神埼市、吉野ヶ里町と広範囲から通所されています。

単位１

単位１のクラスでは障がいの程度が中等度～重度の方の支援を行っています。特別支援学校に通われており、主な支援として生活訓練（日常生活動作の習得）や学習支援、また土日や長期休暇等１日利用される日は外出行事やレクリエーション活動（お菓子作りや買い物実習）など楽しみながら活動を行っています。

単位２

単位２のクラスでは主に地元の小中学校の支援クラスや通級の児童が対象となっています。将来の自立に向けた活動を行っており、買い物実習や調理実習、乗り物実習などを定期的に行っています。手順書の作成やそれぞれの発達段階や能力に応じた班分けを行うことで一人ひとりが多くの体験をすることができ、責任感を持って取り組むことができています。また、平日の学校終了後には宿題を行った後、小グループに分かれてSST（ソーシャルスキルトレーニング）を行い、気持ちを表現することや、遊びを通してルールを学んでいく機会を設けるなどして療育を行っています。

ご相談は随時お受けしておりますので下記ご連絡先までお問合せください。

木の香園児童支援センター　0944-87-3002

法人本部

「人権・自立・社会参加」

令和３年度６月、社会福祉法人大川市福祉会理事会役員の改選がありました。

理事長挨拶

社会福祉法人　大川市福祉会
理事長　古賀　文博

このたび、西村前理事長の退任を受け６月の理事会で理事長の職に推挙され重責を担うことになりました。前理事長は、放課後等デイサービス事業の施設の充実や児童発達支援事業に取り組まれ、今年の５月から県の措定を受け木室校区で事業を開始したところであります。そのような中、理事長を引き受けるに当たり身の引き締まる思いであります。

私たち大川市福祉会（木の香園）は障がい者の自立支援を目的に平成５年から事業を展開し、できるだけ利用者やその家族のご要望に応えるよう事業展開を図っていますが、まだご要望に十分応えているとはいえない状況であります。

これからも法人の基本理念であります「人としての誇りを大切にし、地域社会でともに暮らせるよう支援します」を基本に利用者及び家族の方が安心して木の香園をご利用できるよう事業運営の状況を鑑みながら支援事業の充実に取り組んで参ります。このためには施設の充実はもちろん職員の支援技術の向上を図り皆様方のご要望に応えて参りますのでご理解とご協力をお願いして就任の挨拶とさせていただきます。

新理事・評議員

理事	川野　枝見子	評議員	太田　貞美
	平田　勝政		古賀　信治
	白濱　和久		島﨑　重夫
	宮﨑　隆夫		鐘ヶ江　治代
	高場　保信		添島　元紀
	今泉　貞則		大渕　玲子（新）
	（本部長）　記伊　哲也（新）		中村　太司（新）
			志岐　良行（新）
監事	古賀　覚		梅崎　雄二（新）
	岡　啓介（新）		

西村善吾様　古賀幸雄様　熊井恵子様　本村勝正様　福田榮様

が、役員を退任されました。

永きに亘りその職務の重要性を認識し、法人の振興と発展に多大な貢献を果たされました。
ご退任にあたりご功労に対し深く感謝の意を表します。

木の香園自立支援センター

共に学ぼう～楽しく・美味しく・自分らしく～

【就労継続支援Ａ型】

障害のある方で一般企業への就職が不安、あるいは困難な場合に一定の支援がある職場で雇用契約を結んだ上で働く事が可能な福祉サービスのことを言います。

木の香園自立支援センターの業務内容としては、法人内の各事業所への給食提供及び高齢者配食サービス事業や他法人の給食の受託、各種イベント時における弁当注文を承っています。みんなでチーム一丸となって一生懸命に行っています。

★就労継続支援Ａ型で頑張っています！★

～園田修平さん～

デジタル計量器の見方の表を見て一人で野菜を計量する事が出来ています。

★インタビュー★

Q1.今後の作業で何を頑張りたいですか？

A1.野菜を見本通りに切れるように頑張りたいなぁ。

Q2.今後何が出来るようになりたいですか？

A2.木の香園で作っているような給食を一人で作れるようになりたい。

Q3.出来るようになったら何をしたいですか？

A3.お母さん、お父さんに一人で作った食事を食べてもらいたい。

イベント用

ご注文お待ちしております！

（予算・メニューなど担当者までご相談下さい）

日替わり

【宿泊型自立訓練・短期入所】

◆今夏電動かき氷機を購入しました◆

１週間の疲れを癒すため週末の夜にみんなで食べています(*’▽’)

贅沢に練乳をかけたりジュースをかけたりして、様々なアレンジを楽しんでいます♪

かき氷を食べて、猛暑を乗り切りたいと思います！

◆7/24（土）避難訓練を行いました◆

夜間を想定し火災の避難訓練を実施しました。利用者全員無事に避難することが出来ましたが、宿直職員 1 名で避難誘導や通報等をすることの大変さを痛感しました。非常事態に備え、今後も訓練を重ねて行きます。

木の香園自立支援センター

共に学ぼう～楽しく・美味しく・自分らしく～

【就労継続支援Ａ型】

障害のある方で一般企業への就職が不安、あるいは困難な場合に一定の支援がある職場で雇用契約を結んだ上で働く事が可能な福祉サービスのことを言います。

木の香園自立支援センターの業務内容としては、法人内の各事業所への給食提供及び高齢者配食サービス事業や他法人の給食の受託、各種イベント時における弁当注文を承っています。みんなでチーム一丸となって一生懸命に行っています。

★就労継続支援Ａ型で頑張っています！★

～園田修平さん～

デジタル計量器の見方の表を見て一人で野菜を計量する事が出来ています。

★インタビュー★

Q1.今後の作業で何を頑張りたいですか？

A1.野菜を見本通りに切れるように頑張りたいなぁ。

Q2.今後何が出来るようになりたいですか？

A2.木の香園で作っているような給食を一人で作れるようになりたい。

Q3.出来るようになったら何をしたいですか？

A3.お母さん、お父さんに一人で作った食事を食べてもらいたい。

イベント用

ご注文お待ちしております！

（予算・メニューなど担当者までご相談下さい）

日替わり

【宿泊型自立訓練・短期入所】

◆今夏電動かき氷機を購入しました◆

１週間の疲れを癒すため週末の夜にみんなで食べています(*’▽’)

贅沢に練乳をかけたりジュースをかけたりして、様々なアレンジを楽しんでいます♪

かき氷を食べて、猛暑を乗り切りたいと思います！

◆7/24（土）避難訓練を行いました◆

夜間を想定し火災の避難訓練を実施しました。利用者全員無事に避難することが出来ましたが、宿直職員 1 名で避難誘導や通報等をすることの大変さを痛感しました。非常事態に備え、今後も訓練を重ねて行きます。

木の香ほーむ

「～それぞれの居場所　それぞれが特別～」

　木の香ほーむでは現在小保・道海島・木室地区の３か所に 20 名の利用者様が生活しています。
　コロナウイルス感染症予防のため以前のような外出行事は行えませんが、誕生会等の行事は定期的に行い、利用者様が少しでも明るい気持ちで過ごせるように努めています。

【空き状況：木室ホーム２部屋（女性）R3.8 現在】
　見学など随時行っていますので、興味のある方は担当者までご連絡ください。

◇大雨のため避難をしました◇

　８月 14 日早朝に気象庁より警戒レベル４が発令されたため、道海島ホームの利用者様が自立支援センターへ避難してきました。利用者様の混乱等もなく、大雨による被害もありませんでした。
　災害に備え、今後もあらゆる準備を行っていきます。

トランプ

５月茶話会

☆★利用者インタビュー　☆★☆★☆★☆★☆

①グループホームで生活していて楽しい時は？
　→仕事が休みの日に読書をしている時

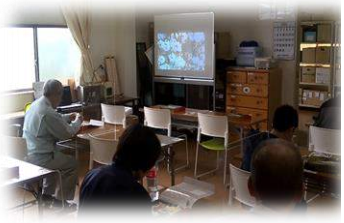
②日々の生活で気をつけていることは？
　→人の迷惑にならない行動をすること

③今後したいことを教えてください
　→グループホームで
　　お菓子作りをやってみたい♪

樽見　安代　様

木の香らんど

「みんなの居場所（いばしょ）　～enjoy（あなた）　yourself,わくわく（らしく）work（ワーク）～」



木の香らんどでは毎日元気に就労に取り組んでいます。施設内・施設外作業を通して就労技術の向上・職場マナー獲得のための訓練に励んでいます。

（就労Ｂ登録２７名　地活登録９名）

新型コロナの影響でなかなか思うようにレクリエーションで施設外へ出かけることが叶いませんでしたが、ソーシャルディスタンスに配慮、特注お弁当を用意して桜の映像を眺めながらのお花見を行いました。

利用者インタビュー　　桛島（かばしま）　孝平（こうへい）さん

高校を卒業してから木の香らんどを利用しています。得意な作業は研磨作業、フェルトのシール貼り、ネギの皮むき作業です。木の香らんどに来て人と話せるのが良かったなと思っています。今後も頑張っていきたいです。

木の香園相談支援センター

「現在から未来へ　あなたの生活をサポートします」

本人や家族の困りごと等について、スクールソーシャルワーカーや成年後見人等と情報共有を行っています。

業務については感染症予防を行い、会議、面談を行っています。

令和３年度、大川市より新しく委託事業を受託しました。

コミュニケーション支援事業

市内に住む聴覚に障害がある方の手話通訳派遣事業です。

主に手話奉仕員を派遣するための調整（コーディネート）を担当しています。センター相談員が手話奉仕員として出向くこともあります。

コーディネーター　はじめました。

木の香園生活支援センター

「笑顔と思いをみんなでつなげよう　～ひとりじゃない、手を取り合って～」

新型コロナウイルス感染症対策のため、園外での活動が自粛となりました。前年度はレクリエーション用具を購入しご利用者様の活動の充実を図り園外活動だけでなく園内活動で皆様に満足していただけるよう精進してまいりました。今年度も感染状況を見ながら昨年できなかった活動を計画し、職員一丸となり皆様の日々の生活が充実したものになるようご支援させていただきます。

写真は、七夕会のおやつ、誕生会、紐とおしの様子です。

新人職員紹介

橋口　彩（生活支援員）

５月に入職しました。
毎日利用者さんと楽しく過ごす事ができ、充実した日々を送っております。
至らない点もあるかと思いますがよろしくお願いいたします。

山本　千恵（生活支援員）

利用者さんが木の香園に来て「楽しい！」と、思っていただけるような支援を目指して頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

ご家族インタビュー♪菊松洋希様

【生活支援センター利用までの経緯】

特別支援学校卒業後、どこへ行くか迷っていました。その時、学校の保護者の方から大川に新しい事業所ができたと聞き、すぐに施設見学をし、就業体験もして洋希が喜んで体験できたのと入浴サービスが毎日あると聞き決めました。

【生活支援センターでの生活について】

生活支援センターでは音楽を聴いたりゲームに参加したり、時には他の利用者さんの応援をしたり、ものつくりをしたりと沢山のことをして毎日楽しく日中を過ごしています。そして、職員さんの失敗を見たりして大笑いすることもあるそうです。毎日木の香園に行く事を楽しみにしています。これからもよろしくお願いします。

木の香ほーむ陽の木

「～自分らしく過ごせるほーむ～」

事業所写真

木の香ほーむ陽の木は開設三年目を迎えました。当所では常時、支援体制を確保し利用者の身体及び精神状況並びに環境に応じて入浴・排泄または食事の介護・その他の必要な日常生活上の支援を行います。短期入所では、レスパイトや親元を離れる生活訓練の場としても利用して頂いています。利用者の方の思い描くそれぞれの望む暮らしを実現するために自己決定を大切にしています。

毎月避難訓練を実施しています。また、毎年豪雨災害が各地で起きているので、梅雨時期は実際に車で避難所まで移動する水害を想定した避難訓練も行いました。ご利用者様が安心・安全に生活できるほーむになるように、“住んでよかった”と思える場所を目指して支援していきます。

〇行事報告

今年７月は夏遊びをしました。わたあめを作ったり、外では水鉄砲の的当て等、夏を感じるイベントをみんなで楽しみ笑いの絶えない１日になりました。また、クッキーやわらびもち、カナッペ等を作っておやつに食べるクッキングクラブは人気のイベントで、２ヶ月に一回開催しています。

コロナ禍ということもあり、外食イベントや買い物などの外出の機会は少ないですが、事業所内でも楽しめることを、企画しています！

行事の様子

避難訓練の様子

インタビュー

Q. 陽の木はどうですか？

快適です。職員さんにも良くしてもらっています。休みの日や通所から帰ってきたら、自分の部屋でゆっくり過ごしています。

Q. したいこと、要望はありますか？

以前は、買い物や外出に行けていて、楽しかったです。今は、なかなか外出できないけれど、洋服をみに行ったり、お菓子を買いに行ったりしたいなと思っています。

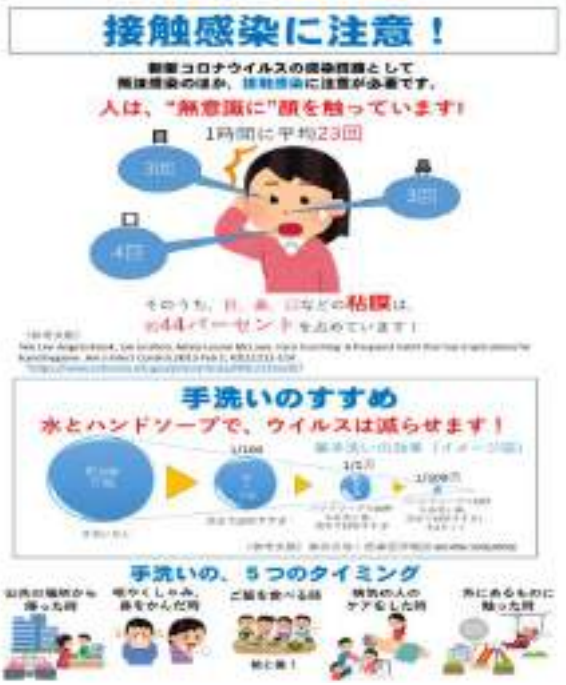
石橋光子さん

事業所一覧

法人本部：大川市大字下林 433-1	【0944-88-8234】
木の香園自立支援センター：大川市大字下林 433-1	【0944-88-8234】
木の香園就労支援センター：大川市大字道海島 866-1	【0944-87-7197】
木の香園生活支援センター：大川市大字下林 433-1	【0944-86-7577】
木の香らんど：大川市大字北古賀 245-3	【0944-32-9491】
木の香園相談支援センター：大川市大字北古賀 245-3	【0944-32-9490】
木の香園児童支援センター：大川市大字中八院 1468-1	【0944-87-3002】
木の香ほーむ　（Ⅰ・Ⅱ）（Ⅱ・Ⅲ）（Ⅳ・Ⅴ）	【0944-88-8234】
木の香ほーむ陽の木：大川市大字鐘ヶ江 657-2	【0944-88-8852】

看　護　だ　よ　り

連日、新型コロナウイルス関連のニュースが流れています。新型コロナウイルスの感染経路は、飛沫感染及び接触感染だと考えられています。長期間にわたって感染拡大を防ぐために、基本的な感染予防の実施や不要不急の外出の自粛「３つの密」を避けること等が重要です。また、十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事、などで自己管理をし、免疫力を落とさないようにしましょう。引き続き、人と人との距離をとり、適切なマスクの着用、手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などをお願いします。



パラリンピック聖火フェスティバル

TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

８月１４日に、大川市で東京 2020 パラリンピック聖火リレー聖火フェスティバルに就労支援センターより３名の方が代表で参加して来ました。雨天の為予定されていた、採火や競技体験は中止となりましたが、大川市はペルー選手団のホストタウンと言う事でペルー選手団に向けての応援メッセージを撮影しました。その後火起こし体験を行い、貴重な体験をする事が出来ました。

大川市子育て支援総合施設
モッカランド

大川中央公園内において、大川市の新たな子育て支援の拠点として、大川市子育て支援総合施設「モッカランド」が完成し１０月３日開館されます。木の香園自立支援センターがモッカフェの運営を開始します。妊娠期から子育て期までの方を対象としたメニュー（子育て応援スペシャルセット）を準備しております。ご気軽にご来館して頂きますようにお願い致します。詳細につきましては、次号掲載予定しています。

編　集　後　記

今年も猛暑と大雨に見舞われた夏でしたが、９月に入り秋の気配を感じるようになってきました。昨年からのコロナ禍もなかなか収束しそうにありませんが、皆さんくれぐれも気を付けて毎日をお過ごしください。（川野）